



平成27年春、開始予定！首都圏からICカード乗車券1枚でラクラク

「世界遺産・富士山に一番近い鉄道」

富士急行線にICカード乗車券システム「Suica」を導入します

富士急行株式会社(本社:山梨県富士吉田市、社長:堀内光一郎)では、お客様の利便性向上を目的に、ICカード乗車券システムの導入を検討してまいりましたが、このたび、平成27年春より「Suica」システムを導入してサービスを開始いたします。

これにより、1枚のIC乗車券で、首都圏のほとんどの交通機関から富士急行線各駅までお越しいただけるようになります。また、富士急行線沿線及び富士山エリアの当社グループ 路線バス(一部除く)ではすでにICカードが利用可能になっており、今回の富士急行線のサービス開始により、富士山エリアの移動が大変便利になります。

概要は下記の通りです。

記

1. サービスの概要

(1)入出場サービス

富士急行線の全18駅にて、東日本旅客鉄道株式会社等が発行する「Suica」および「Suica」と相互利用サービスを実施しているICカード乗車券での乗り降りが可能となります。

JR 中央本線



※ 特急停車駅

(2)チャージ(入金)サービス

ICカード乗車券の残額が少なくなった場合は、一部駅にて、チャージ(入金)が可能となります。※設置駅については有人駅を中心に検討中です。

2. サービス開始時期

平成27年春(予定)

3. その他

富士急行線各駅では、「Suica」の発行はいたしません。

※「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

以上

お問い合わせは

富士急行株式会社 社長室 広報担当

0555(22)7113

交通事業部 鉄道担当

0555(22)7106 までお願いいたします。